

# 立命館経済學

第 35 卷 第 4 号

1986年10月

塩田庄兵衛教授退任記念論文集

## 内 容

塩田庄兵衛教授退任記念論文集の刊行にさいして……小 野 一 郎	1
女性研究者運動の歴史と課題……坂 東 昌 子	3
労働運動の現段階と「未組織の組織化」問題……大 木 一 訓	27
——一つの覚え書き——	
地域生協の課題……田 井 修 司	43
——事業経営の視点から——	
産業構造の「転換」と労働組合運動の課題……戸木田 嘉 久	65
——多国籍企業化, ME「合理化」とも関連して——	
職場労使関係と労働組合運動……三 好 正 巳	87
地方財政改革「運動」の変化とその背景……坂 野 光 俊	112
核兵器廃絶の展望と日本の原水爆禁止運動……安 齋 育 郎	155
障害者共同作業所づくり運動と福祉政策……上 掛 利 博	184
社会・労働運動を学んで40年……塩 田 庄兵衛	210
塩田庄兵衛教授略歴・主要著作目録……	227

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第35巻・第2号

論 説

- 産業合理化と労働改革(上)……………三 好 正 巳  
京都市産業経済の趨勢と問題点(下)……………若 林 洋 夫  
——「都市衰退」傾向諸相の分析——

研 究

- 世界市場における価値法則と国際価値論(Ⅱ. 完)……………杉 本 良 雄  
——木下悦二教授の所説の検討——

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(10)……………後 藤 靖

紹 介

- Richard F. Kahn『Keynes「一般理論」への  
道程』(2)……………磯 部 智 也

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第35巻・第3号

論 説

- 公的援助・直接投資と発展途上国の経済成長……………本 田 豊  
産業合理化と労働改革(下)……………三 好 正 巳

研 究

- 「福祉国家」の危機と社会保障政策の転換……………横 山 寿 一  
独占的商業資本の運動形態……………西 原 誠 司

研究ノート

- T. ギルバートの救貧法改革論(1781年)について……………上 掛 利 博

資 料

- 日本資本主義確立期の資本家名簿(11)……………後 藤 靖

書 評

- 藤岡惇著『アメリカ南部の変貌  
——地主制の構造変化と民衆——』……………宮 野 啓 二

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会